

令和元年度 寒小ぎく・寒スプレーギク展示栽培概要

1 展示目的

小ぎく・スプレーギクの冬期への作型を拡大するためには、施設の効率的利用や市場性を考慮した品種選定が重要である。このため、品種特性、栽培技術検証のための展示栽培を行い、花き生産者及び指導者への品種特性や栽培技術についての情報提供を行うことにより、岩手県内における寒小ぎく・寒スプレーギクの生産拡大と生産者の経営安定の参考に資する。

2 栽培施設

切り花2号温室

3 栽培概要

(1) 栽培展示品種数

育成元	寒小ぎく	寒スプレーギク
イノチオ精興園	14	4
山手秀芳園	12	5

(2) 施肥量

堆肥300kg/a

窒素・リン酸・カリ成分量 各1kg/a、追肥なし

(3) 栽植様式

床幅90cm、条間15cm、株間15cm、中1条抜き4条植え、摘心後3本仕立て

(4) 作業スケジュール

挿し芽：7月 9日

定植：7月26日

摘心：8月 2日（小ぎく）、16日（スプレーギク）

(5) 温度管理

11月上旬まで

窓出入口常時開

11月15日～25日

天窓、側窓、出入口 昼開放、夜間保温

11月26日～ 補助暖房 室温4℃以上で管理

天窓、側窓、出入口、昼開、夜全閉

(6) 矮化剤処理

ダミノジッド水溶剤（ビーナイン顆粒水溶剤）散布

2,000倍 2回（10月17日、26日）